

新しいロータリーの姿を求めて

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でした。規定審議会はロータリーの組織規定であるRI定款、RI細則と標準ロータリークラブ定款の改正を審議する場です。

2019年の規定審議会での最大のテーマはロータリーアクトのRI加盟の件でした。一旦否決されながらもRI理事会は翌日再審議の動議を提出し、これが認められた結果、あらためて議論の末、僅差で採択されました。この審議経過と結果は、この案件が賛成・反対の双方の立場から多くの議論を巻き起こす難しい問題であったということと、それでも何とかこれを成立させたいというRI理事会の強い意思を示しています。

歴史をひもとけば、このように規定審議会の場で激しい議論を巻き起こした案件として、女性の入会資格を認める件があります。1989年にシンガポールで開催された規定審議会でのこの提案は採択されました。過去5回の規定審議会でも否決されながら、6回目ついに採択されたのです。当時の状況を伝える文書によれば、規定審議会の場で、発言を求める代表議員がマイクの前に列をなし、賛成反対のそれぞれの立場から1時間半にもわたる激しい議論が繰り広げられたとあります。この案件の審議の状況は地元シンガポールでも注目され、テレビのニュースで取り上げられたそうですし、審議会の傍聴席には多数の女性が陣取り、議論のやりとりで歓声が上がった場面もあったとのこと。このときの議論は、単に女性がロータリーにふさわしいかどうかというような情緒的な議論にとどまらず、これからのロータリーが女性の存在を無視して成り立つのか、ロータリーとしての発展はあるのかどうかということに焦点をあてて激しい論戦が繰り広げられたとあります。

今回のロータリーアクトクラブのRI加盟問題もロータリーに大きな変革をもたらすものであることは確かです。これまでロータリーアクトはRIの青少年奉仕部門のプログラムの一つであり、ロータリークラブが提唱し、指導し、時には擁護するものでした。ロータリーアクターは将来のロータリアンとして位置づけられていたといえるでしょう。しかし今回の規定審議会でもロータリーアクトクラブのRI加盟が認められた結果、ロータリーアクターたちは、次世代のリーダーであるのみならず、今現在、私たちと共に世界を変える行動人の仲間になったというべきでしょう。このことはロータリークラブ、ロータリーアクトクラブの双方の意識に大きな転換を迫るものと思います。その後の10月理事会でロータリーアクターの年齢の上限が撤廃されたこともあり、ロータリーアクトクラブは今や真の自立に向けて、その活動全般において自主的な取り組みをしなくてはなりません。そのようなことのお手伝いをするのも、ロータリーの地域コーディネーターの役割だと考えています。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 滝澤 功治 (神戸須磨RC)

公共イメージ向上とコミュニケーション計画について

皆様の地区においてコミュニケーション計画は今期順調に進んでいますか。コミュニケーションの相手はガバナー補佐、地区委員会、クラブ、ロータリアン、シニアリーダーなどであったり、メディアやボランティア団体、または、入会候補者や地域社会の方々など様々な方がおられます。このような方々にどのような方法が伝わりやすいのでしょうか。まずは、伝える目的と内容はどのようなものか、誰から誰に、緊急性があるのか、いつ伝えるのかなど考えておくことは必要だと思います。地区内のコミュニケーションを強化することによって、クラブを活性化、目標を達成し、会員基盤の成長を促し、ロータリー財団の支援を拡大することによって、公共イメージの向上につながることは重要なことです。コミュニケーション計画において地区チーム同士の効果的なコミュニケーションは不可欠です。地区とクラブとのつながりを行う最も重要な役割を担うのはガバナー補佐です。クラブの活動をサポートするのは地区委員会です。ガバナー補佐と地区委員会が密に連携を取り地区とクラブが連絡を図ることによって戦略計画の推進ができるものと考えています。

地区チーム研修セミナーなどで地区のコミュニケーション計画を確認し、この計画に沿ってコミュニケーションを行っていくことが重要ではないでしょうか。コミュニケーション手段としては、地区ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ブログ、ライン、そのほかのソーシャルメディアなどやニュースレター、そしてEメールなどIT、デジタル化、ネットワークの拡大などによってロータリーの変化がスピードを増しています。

第3地域の公共イメージ向上に関するアンケート調査で、クラブ広報戦略について、地区公共イメージ委員会ではクラブのプロジェクトや活動を地域社会の人びとに伝えることで、クラブの公共イメージを効果的に形づけていると思っているもの、についての質問では、イベント行事、広報活動、ソーシャルメディア、クラブのウェブサイト、メディア対応、マーケティングの順でした。また、「世界・地域を変える行動人」のストーリーを伝える方法のコミュニケーション計画を立案していますか?の質問にはほとんどのクラブが立案していないようでした。この回答の結果からもコミュニケーション計画立案について検討していく必要性を感じました。

公共イメージと認識の向上を図る上でもコミュニケーション計画には重要な役割があります。ロータリーの「世界を変える行動人」公共イメージキャンペーンは「ロータリーとは何か」と聞かれたら、分かり易く、シンプルに答えるためのヒントとなるのが、ロータリーの3つのエッセンス(リーダーのネットワークへ、アイデアを広げる、行動する)です。これらのエッセンスを自分の言葉で伝えてみてはどうでしょうか。「ロータリアンとはどのような人びとのか」と聞かれたら、専門的スキルと知識を社会や世界のために生かしたいと考えている人です。「ロータリーの活動はどのような成果をもたらしているのか」と聞かれたら、ポリオ根絶の中心的活動を行い99.9%まで達成し、あと少しのところまで来ています。「ロータリーは他団体とどう違うのか」と聞かれたら、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの中核的価値観を兼ね備えた団体です。など、ロータリーのストーリーを様々な形を通じて、「行動人」としてのロータリー会員の姿にスポットを当てることでロータリーに対する認識と理解を高めることを目的としています。「世界を変える行動人」の広告はMy ROTARYのブランドリソースセンターからダウンロード可能な資料として利用できます。他にも、一般の人たちの注目を集め、ロータリーに関心を持ってもらうには、行動人としてのロータリアンを生き生きと映し出す写真が必要です。これらのリソースもブランドリソースセンターから利用できます。このキャンペーンで最も重要なことはクラブ自身の「世界を変える行動人」のストーリーを伝えることです。そして、「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドも、クラブのストーリーを伝える参考となります。コミュニケーション計画においては、一方通行にならないように地区からもアイデアや成功例、懸案事項を連絡してください。地区からの情報は、他の地区の役に立つだけでなく、ロータリーのシニアリーダーや職員にも参考になります。今後ともよろしくお願いたします。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 山下 皓三 (鹿児島西RC)

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Rotary | ガバナー月信

国際ロータリー第2550地区(栃木) 2019-2020 3月号 Vol.9



太平山と太平山神社

栃木県南に位置する太平山は、1955年に県立公園に指定され、1年を通し県内外から多くの観光客が訪れる。春の桜、初夏の紫陽花、秋の紅葉等に加え、関東平野をスカイツリーまで一望できる絶景や、山頂の文学碑まで見どころいっぱいである。

とりわけ、太平山に来たらぜひ訪れたいのが、山頂にある太平山神社である。そもそも太平山の名前の由来が太平山神社によるものである事は栃木市民にもあまり知られていない。古くは霊峰三輪山と呼ばれていたが、今から約1200年前、風水害や疫病で人々が苦しむさまを見た淳和天皇が詔を賜り、天下太平を祈って「太平山神社」が造営された。天長四年(827年)、円仁(慈覚大師)が淳和天皇の勅額を奉じて開山したとの言い伝えも残っている。

栃木ロータリークラブ等、第6グループでは、桜や紫陽花の植樹等の奉仕活動を長年にわたり行い、美しいふるさと創りに貢献している。

CONTENTS

● ロータリーの目的	1	● 1月会員増強・出席報告	5
● 四つのテスト	1	● 地区主要行事	5
● 川嶋ガバナーメッセージ	2	● 新入会員	6
● ガバナー公式訪問&クラブ紹介	3	● 物故会員	6
● 新型コロナウイルス感染拡大に伴う ロータリー活動に於ける危機管理について	4	● コーディネーターNEWS	7

ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1** 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2** 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3** ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4** 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

The 4-WAY TEST

言動はこれに照らしてから

- 1** 真実かどうか？
ex.顧客に対し、最良の品質・最良の技術を提供しているか？
- 2** みんなに公平か？
ex.従業員に対し、安全で快適な職場を提供しているか？
- 3** 好意と友情を深めるか？
ex.業界において公正かつ誠実であり、同業者とともに手を携え、職業倫理の高揚に努めているか？
- 4** みんなのためになるかどうか？
ex.納入業者に対し、公正で友好的な関係を築いているか？

言動はこれに照らしてから行うべし



川嶋ガバナーメッセージ



ごあいさつ

2019-2020年度
国際ロータリー2550地区 ガバナー
かわしまゆきお
川嶋幸雄 【栃木RC】



「ロータリーは世界をつなぐ」
~ROTARY CONNECTS THE WORLD~

2月12日～13日と沖縄で開催された第2580地区の地区大会に参加して来ました。第2580地区は東京都北部と沖縄県の70クラブにより構成されており、5年に1回は沖縄で地区大会を開催されているそうです。

本会議では、国際ロータリー会長代理としてお越しいただいた千玄室様の特別講演がありました。千玄室様は96歳。この年齢で国際ロータリー会長代理を務められていることにも驚きましたが、そのお話しにも深い感銘を受けました。茶道で「茶碗を回す」のは「謙虚な気持ちの表れ」なのだそうです。茶碗にはそれぞれ「顔」「正面」があり、亭主は茶碗の正面をお客さまに向けてお出します。お客さまは謙虚な心で「正面」からいただくことを避け、茶碗を回すのだそうです。何回、回すかは重要ではなく、亭主の気持ちをどう感じ、どう応えるかが大事とのことでした。今、世界の平和を考えた時、この謙虚な気持ちが最も大切なのではないかと教えて下さいました。

又、平和フォーラムが開かれ、その中のパネルディスカッションにパネリストとして参加さ

れたNPO法人「Future Code」代表の大類隼人さんのお話もたいへん勉強になりました。大類さんは医師で、神戸で「Future Code」という国際医療支援団体を立ち上げ、仲間の方と世界中の災害・貧困地域に医療支援活動を行っておられる方です。世界の災害や貧困、紛争などの現状とこれからの世界平和の推進にどんなことが必要なかを詳しくお話して下さいました。最後に参加者からの「紛争地域に行くことは怖くないのですか？」という質問に、間髪入れずに「怖いに決まってるじゃないですか。でも、自分が行くことで助けられる人がいるのなら、これからも行きます。」という言葉に、ああこの人は本物だな。本当のことを言ってるな。と感動致しました。

今回改めて、ロータリーに居ると色々な体験が出来るなあ。ということを確認致しました。ロータリアンには、様々なチャンスがあり、自分の学びになることがたくさんあると思います。ぜひ、皆さまにもそういった機会を生かしていただけたらと思います。

ガバナー公式訪問&クラブ紹介

宇都宮陽南ロータリークラブ／9月5日

会長：西根 伸行 幹事：坂寄 栄克

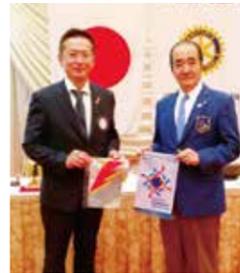
宇都宮陽南ロータリークラブは、創立24周年を迎えました。3年前までの会員数は、20名あまりに留まっていたのですが、その後、毎年2、3名ずつ会員増が続いて、7月1日現在27名になりました。今年度も10月には新入会員1名の入会が決定しております。目標を30名において、会員増強に邁進したいと考えています。

ところで、9月5日には川嶋幸雄ガバナー、日下田真美第3グループBガバナー補佐、および、栃木ロータリークラブ寺内治雄様、川嶋健様をお招きして、公式訪問例会を開催させていただきました。

例会に先立つ「会長・幹事懇談会」では、川嶋ガバナーの熱意ある方針や、豊富な経験談などユーモアたっぷりのお話をお伺いしました。会員増強を図りながらクラブの若返りを目指すこと、子どもの貧困の改善のために、今年1年だけではなく、今後の人生をかけて取り組むことなど、非常に有意義なお話を聞かせていただきました。また、例会での卓話では、世界中に進んでいるナショナリズム（自国第一主義）の中で、分断され続けている世界に、今こそ、ロータリー

の精神「四つのテスト」のもとに、活動を広げなければいけないと力強く主張されました。

当クラブでも、今年度は子どもの貧困をテーマに活動を推進したいと考えております。まずは、この活動を実践している専門家をお招きして、現状の理解から始めようと考えています。自分たちの身の丈にあった地道な活動を続けてまいります。



西那須野ロータリークラブ／10月29日

会長：星野 仁 幹事：高橋 正晃

10月29日（火）小雨の降る足元の悪く、西那須野ロータリークラブに、川嶋幸雄ガバナー、川永作衛ガバナー補佐、そして栃木ロータリークラブの山口武夫様、嶋田完治様をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。

午前11時に川嶋幸雄ガバナーをお迎えし、当クラブの鈴木会長エレクト、幹事、副幹事そして私、第一グループガバナー補佐川永作衛様、栃木ロータリークラブの山口武夫様、嶋田完治様、計8名にて別会場にて会長・幹事懇談会を行いました。最初に、会員増強、退会者防止に対する川嶋幸雄ガバナーより地区の方針、考え方や取り組みについてご意見を頂きました。若い会員に対する勧誘の仕方、情報の集め方等頂きました。地区もそうでしょうが、クラブの、ロータリーの持つ倫理感（職業奉仕、社会奉仕）を崩すことなく未来に向けた、会員増強、そして人を育てる事の難しさを教えられ、退会者防止に対しても、いかに会員同士の親睦、つながりの大切さを感じ、これからのクラブ運営の重要性を感じました。

例会になり、今年度の米山記念奨学生（黄 艶新さん）に川嶋幸雄ガバナーより奨学金を渡して頂いた時の、黄 艶新さんの笑顔がとても印象的でした。川嶋幸雄ガバナーの記念卓話の中では、2019-2020年度RI会長マーク・ダニエル・マローニーとの逸話を交え、これからのロータリーのあり方、職業奉仕、社会奉仕、地域、青少年、国際奉仕に対する意見を頂きました。特に今回

は、2019年6月18日に設立致しました、国際医療福祉大学IUHWローターアクトクラブについてのアドバイスを、他クラブの事を例にいろいろとご指導頂きました。

クラブ協議会では、当クラブ、19委員会の委員長の計画を聞いた後に少し変わった側面からの考え方や、行動、活動をいろいろな活動事例を交えての指導を頂き各理事、委員長も聞きながアドバイスを受け、とてもためになりました。

これからも、本日頂いた、川嶋幸雄ガバナーの考え方、地区の行動計画を肝に据えクラブ運営を行って行きたいと思っています。



新型コロナウイルス感染拡大に伴うロータリー活動に於ける危機管理について

新型コロナウイルス感染拡大に伴うロータリー活動に於ける危機管理について感染拡大が止まず、今後の展開が益々不透明な状況を鑑み、2月27日地区危機管理委員会を開催し、今後のロータリー活動について協議いたしました。つきましては取り急ぎ協議の結果を下記の通りご案内いたします。

1. 地区行事について

3月08日（日）	新入会員セミナー	中止
3月15日（日）	PETS・SETS	延期（詳細は後日案内）
3月22日（日）	19-20年度公共イメージセミナー	中止
3月25～28日	インターアクトクラブ海外研修	中止
4月12日（日）	地区研修・協議会	延期（詳細は後日案内）

2. IM 等各グループ行事について

各ガバナー補佐のご判断にてお願いいたします。

3. 例会等各クラブ行事について

各クラブ理事会のご判断にてお願いいたします。
（手続き要覧 50P. 標準ロータリークラブ定款 第7条第一節参照）

4. ローターアクトクラブ例会及び活動に関しましては、提唱クラブからローターアクトクラブにご検討されるようご連絡をお願いいたします。

5. 交換学生について

青少年交換委員会で派遣元と連絡を取り、帰国の要請があれば即帰国させる。

そして、交換学生の例会への出席はしばし見合わせる。

6. 米山奨学生について

例会への出席はしばし見合わせる。

尚、3月12日に再度危機管理委員会を開催し、最新の状況を考慮し4月以降の対応についてご案内をいたします。

2020年2月28日発信済み

国際ローター第2550地区1月会員増強・出席報告

区分	クラブ名	例会数	出席率		会員数							
			1月	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員	40歳未満
第1グループ	大田原	4	77.92	26	29	1	0	3	0	3	1	0
	黒磯	3	97.10	37	37	0	0	2	2	0	2	1
	西那須野	3	66.07	50	50	0	0	1	1	0	2	0
	黒羽	4	87.50	8	8	0	0	0	0	0	0	1
	塩原	4	75.00	6	6	0	0	0	0	0	2	0
	大田原中央	4	83.30	22	24	0	0	2	0	2	1	2
第2グループ	烏山	3	90.19	17	17	0	0	0	0	0	2	0
	氏家	3	90.22	24	24	0	0	0	0	0	2	0
	矢板	3	77.80	12	13	0	0	1	0	1	2	0
	馬頭小川	3	86.00	21	21	0	0	0	0	0	0	0
第3グループA	高根沢	4	87.00	15	16	0	0	1	0	1	0	0
	宇都宮	3	68.90	101	108	0	1	9	2	7	1	2
	宇都宮西	4	74.49	80	81	0	0	3	2	1	0	2
	宇都宮北	4	73.96	43	44	2	1	3	2	1	0	0
	宇都宮90	3	82.60	46	47	0	0	1	0	1	6	1
	(宇都宮90結・衛星)	2	50.00	5	5	0	0	0	0	0	3	2
	宇都宮陽北	4	82.50	38	40	2	0	3	1	2	8	7
	宇都宮東	4	81.93	123	124	1	0	3	2	1	0	2
	宇都宮南	4	75.68	53	52	2	1	4	5	-1	2	2
	宇都宮陽東	4	79.40	55	55	0	0	1	1	0	10	2
第3グループB	宇都宮陽南	4	86.69	27	30	2	0	3	0	3	9	5
	宇都宮さつき	3	51.72	27	29	0	0	2	0	2	4	4
第4グループ	真岡	4	82.58	61	63	1	0	4	2	2	0	2
	益子	3	77.80	30	30	0	0	0	0	0	2	0
	真岡西	5	87.96	36	40	0	0	4	0	4	6	1
しもつけ	4	81.00	26	25	0	0	0	1	-1	6	1	

区分	クラブ名	例会数	出席率		会員数							
			1月	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員	40歳未満
第5グループ	小山	3	97.40	26	25	0	1	1	2	-1	2	0
	小山南	4	82.20	16	16	0	0	0	0	0	3	0
	小山東	4	91.30	21	23	2	1	3	1	2	1	0
	小山北	4	76.75	20	22	0	0	2	0	2	0	3
	小山中央	3	82.70	25	25	0	0	0	0	0	2	0
第6グループ	栃木	4	77.10	46	48	1	0	3	1	2	3	0
	栃木西	3	75.70	30	32	0	1	3	1	2	1	0
	岩舟	4	91.70	11	12	0	0	1	0	1	0	0
	壬生	3	83.51	19	19	0	0	0	0	0	2	0
第7グループ	栃木南	4	76.67	34	36	0	0	2	0	2	6	1
	日光	4	75.00	21	21	0	0	0	0	0	4	0
	鹿沼	4	88.00	58	63	2	0	5	0	5	2	4
	今市	3	52.22	44	45	1	0	2	1	1	1	1
	鹿沼東	4	85.35	37	38	1	0	1	0	1	3	0
第8グループ	鹿沼中央	3	92.59	18	18	0	0	0	0	0	2	0
	今市きぬ	3	95.06	26	27	0	0	2	1	1	0	0
	足利	2	44.83	35	34	0	0	1	2	-1	0	1
	足利東	3	67.50	45	44	0	0	1	2	-1	6	0
	足利西	3	90.91	11	11	0	0	0	0	0	0	0
第9グループ	足利わたらせ	4	80.47	32	33	0	0	1	0	1	0	0
	佐野	2	91.00	57	57	0	0	0	0	0	0	0
	葛生	4	90.60	41	40	0	0	1	2	-1	0	0
	田沼	4	86.45	43	42	0	0	0	1	-1	0	0
	佐野東	3	76.33	21	22	1	0	1	0	1	2	0
49RC			1732	1771	19	6	80	35	45	111	47	

新入会員



ひら ま かず き
平間和樹
栃木 RC
栃木信用金庫
本店営業部 部長
2020年1月8日入会

諸先輩様のご指導を賜りながら活動していきたいと思っております。



かわ さき ひろ じゅ
川崎浩寿
真岡 RC
グローバル・ベスト・スタッフ(株)
代表取締役
2020年1月9日入会

よろしくお願いいたします。



き し しげ のぶ
岸重信
栃木西 RC
サントリースピリッツ(株)
梓の森工場 工場長
2020年1月10日入会

よろしくお願いいたします。



ひら いで ただし
平出直
宇都宮東 RC
有エス・アンド・エス設計
代表取締役
2020年1月14日入会

よろしくお願いいたします。

2019-20年度 地区内主要行事

2020年

月	日	曜日	行 事	場 所	担 当
3	5	木	20-21 年度第4回ガバナー補佐研修	ガバナー事務所	
3	8	日	新入会員セミナー 中止	宇都宮グランドホテル	地区クラブ奉仕委員会
3	15	日	2020-21 年度 会長エレクト研修セミナー (PETS) 延期 (詳細は後日案内)	宇都宮グランドホテル	ホスト:大田原中央 RC
3	22	日	19-20 年度 公共イメージセミナー 中止	宇都宮グランドホテル	地区公共イメージ委員会
3	25~28	水~土	インターアクトクラブ海外研修 中止		
4	10	金	鹿沼ロータリークラブ創立 60 周年記念式典前夜祭 中止		
4	11	土	鹿沼ロータリークラブ創立 60 周年記念式典 中止	ニューサンピア栃木	ホスト:大田原中央 RC
4	12	日	2020-21 年度地区研修・協議会 延期 (詳細は後日案内)	国際医療福祉大学	
4	18	土	今市ロータリークラブ創立 60 周年記念式典 中止	鬼怒川温泉ホテル	
4	18	土	宇都宮 90 ロータリークラブ創立 30 周年記念式典 中止	宇都宮東武ホテルグランデ	地区青少年交換委員会
4	19	日	一年交換学生オリエンテーション	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
4	19	日	米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーション	ホテルニューイタヤ	
4	26	日	小山東ロータリークラブ創立 40 周年記念式典		河内運動公園内野球場
5	17	日	第 25 回地区親善野球大会	河内運動公園内野球場	地区 R Y L A 委員会
6	6	土	高校生 RYLA セミナー	文星女子高等学校	地区青少年交換委員会
6	7	日	19-20 年度 1 年交換学生最終オリエンテーション	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
6	21	日	米山第 1 回地区委員会・奨学生卓話研修会	ホテルニューイタヤ	

物故会員



ひ げ た みつる
日下田 實 2020年1月18日逝去(享年89歳)
1979年8月3日入会

訃報 ご冥福をお祈りいたします

(益子 RC)
ロータリー歴
益子ロータリークラブ創立会員
1989~90 年度 第 11 代会長
真岡 RC・益子 RC 名誉会員

寄付歴
P・H・F 4 回
米山記念奨学会 4 回
ベネファクター



つ か はら つとむ
塚原 勉 2020年1月31日逝去(享年77歳)
1984年11月1日入会

訃報 ご冥福をお祈りいたします

(宇都宮陽東 RC)
ロータリー歴
<会長・副会長>
・2012-2013 会長
・2011-2012 副会長兼クラブ奉仕常任委員長
<幹事・副幹事>
・1999-2000 幹事 ・1998-99 副幹事
<委員長>
・1986-87 雑誌委員会 ・1988-89 広報委員会
・1990-91 プログラム委員会 ・1993-94 R 財団委員会
・1994-95 国際奉仕委員会 ・1997-98 職業分類委員会

寄付歴
<R 財団>
マルチプル ポールハリスフェロー
PHF+3
<米山記念奨学会>
米山功労者 マルチプル 第 5 回